

## 令和5年伊豆の国市議会報告会 グループ討議まとめ

### 1 福祉・子育てについて

#### ① 高齢者福祉

- ・高齢者は行動に不便を感じている。
- ・身近な公民館で福祉関連の事業をしてほしい。
- ・コミュニティバスの導入を。
- ・シルバー人材を活用して白タクのような運行を。

#### ② 子育て

- ・雨の日でも遊ぶ場所がほしい。
- ・室内で遊べる場所を造ってほしい。
- ・体育館を1区画でいいから借りたい。
- ・寺子屋のように気軽に行ける施設が欲しい。(時代劇場、福祉センター)
- ・新しい狩野川神島公園も親なしでは行けない。ベンチ、木陰、遊具がない。
- ・子どもの居場所を確保し、自由な遊びや体験、交流の場やしぐみを充実させる必要がある。
- ・図書館に学習室がほしい。
- ・時代劇場の芝生広場を市民に開放してほしい。
- ・夏休み、子どもだけで遊べるように緩和してほしい。
- ・体を動かす大切さをもっと教育してほしい。
- ・兄弟で同じ幼稚園に通えるようにしてほしい。
- ・児童館を造ってほしい。
- ・室内プールにしてほしい。
- ・子どもの教育を学校任せにしないで家庭教育が一番。  
市・教育委員会は子どものしつけは親が中心であることを親に教えるべき。
- ・給食費の無償化を4か月だけでなくずっと続けてほしい。
- ・なんでも無料にするのはおかしい。国が説明すべき。
- ・保育士の配置基準を見直すべき。保育士の給与を上げるべき。
- ・幼児から高齢者まで利用できる施設が必要。

## 2 防災・防犯について

- ・市が防災に力を入れているのかわからない。わかる取り組みを。
  - ・区でも頭を悩ませている。区民の温度差。
  - ・子どもと大人が一緒の防災訓練は難しい。年齢層を分けた取り組みを。
  - ・消防団経験者がいないと難しい。消防団員増員に尽力してほしい。
  - ・消防団加入者が少ない。親が入団を断る実態もある。
  - ・20人を一斉に動かせる組織は消防団くらいしかない。
  - ・消防団はお金を集めて酒ばかり飲んでいると思っている人がいる。
  - ・防災指導員に説明を受けた。自助でなく共助重視の時代だと思う。
  - ・消防団の夜警、寄付金など、非常勤準公務員として受け取れなくなった。資金の応援をしてほしい。
- 
- ・狩野川及び支川の氾濫対策として第2放水路建設に向け、市議会は何か運動をおこなっているか。
  - ・韮山高校と韮山中学の間は大雨のたびに冠水、床下浸水となる。  
何代もの区長から言われていると思うが排水機場の能力アップ等対策を。
  - ・台風の時など学校に登校する際、通学路で危険個所がたくさんある。  
登校時間を遅らせるなどの対策を考えてほしい。
  - ・台風の時に避難所にたどりつけない。
- 
- ・防犯カメラ設置の補助はあるか。
  - ・イノシシが長岡保育園の近くにいるので草刈りをしてほしい。
  - ・有害鳥獣の対策に猟友会に協力してもらえないか。

## 3 にぎわいのまちづくりについて

- ・川の堤防に桜を植えてほしい。
- ・市内のいちご狩りは市民対象の料金設定もしてほしい。
- ・区長たちも伊豆の国市としてまとまってほしい。
- ・イベントも一過性にせず地域でまとまってほしい。
- ・今後は地域の合併もやってくるだろう。
- ・子どもが少なく、子ども神輿ができない。1年生の名簿がもらえず把握できない。

#### 狩野川神島公園について

- ・かわまちづくりはよい取り組みではあるが、増水したときに浸水する。再整備に税金を使うのはどうかと思う。
- ・かわまちは地面がぐちゃぐちゃだった。

#### 文化財展示施設建設計画について

- ・新しい施設はいらない。その分子育て支援策にお金を使うべき。
- ・教育に効果があるとは思えない。
- ・施設を減らしていくなかで新しい施設建設には疑問がある。
- ・江川邸の隣の資料館を利用するべき。
- ・誰を対象とした施設なのか。

#### その他

- ・前年度の議会報告会の内容とその結果の報告をしてほしい。  
市長に報告してその後どうしたのか。議会としてどのような対応をしたか。  
そのことがないなら議会報告会の魅力はないので、参加者の少ない原因ではないか。  
次回からは報告してほしい。
- ・議員研修の成果や、報告ニュースを見たくても知ることができない。
- ・生活保護が増えている。知恵を絞って対応してほしい。
- ・職員の元気がない。正規職員の休職は問題。市民サービスの低下につながる。
- ・市政 20 年になるのに、まだひとつになっていないのはおかしい。